

横浜トリエンナーレサポーター“Hama-Treats! (ハマトリーツ!)”企画

ヨコハマトリエンナーレ 2014 開幕 100 日前カウントダウンイベント

忘却の海へ出航しよう！

ログブック
ファンファーレとともに出発、記憶の航海日誌「LOGBOOK」でまち歩きを楽しもう！

横浜トリエンナーレサポーター“ハマトリーツ！”が企画する開幕 100 日前イベントを、みなとみらい地区で開催します。“ハマトリーツ！”が繰り広げる「LOGBOOK (航海日誌)」は、ヨコハマトリエンナーレ 2014 会場周辺の街を海に見立てて航海する演劇型のまち歩きプロジェクトです。誰かが作った LOGBOOK を手に街を歩き、他者の記憶の追体験をすることで、ガイドブックに載っていない横浜の魅力や、自分自身を知る旅ができます。詳細は別添のチラシをご参照ください。

取材お申込みをお待ちしております。



▲「LOGBOOK」の一例

LOGBOOK で「あそぶ」

「LOGBOOK」をガイドに、MM21 地区を歩きます。「LOGBOOK」は“誰かが残した記憶のメモ”。ただの街歩きマップではありません。他人の記憶と自分の体験を重ねながら冒険感覚で歩けば、今まで気づかなかった横浜の魅力を発見できるでしょう。

LOGBOOK を「つくる」

誰かが作った「LOGBOOK」を体験した後に、今度はあなた自身の記憶を「LOGBOOK」に残してみましょ。いつか他の誰かが、あなたの記憶を道しるべに、MM21 でフシギな航海を楽しんでくれるかも…？

【日 時】2014 年 4 月 27 日 (日) 11:00~17:00

【受付場所】横浜美術館前 (横浜市西区みなとみらい 3-4-1)

※横浜美術館前から出発し、「LOGBOOK」を手に MM21 地区を巡ります。

※参加費は無料です。受付時間は添付のチラシをご参照ください。

※取材を希望される場合は、事前に文化観光局トリエンナーレ担当へご連絡ください。



※横浜トリエンナーレサポーターは、横浜トリエンナーレを応援し、一緒に盛り上げるボランティア組織で、幅広い世代の方々が一緒に活動をしています。“Hama-Treats! (ハマトリーツ!)”は、横浜トリエンナーレサポーターの愛称です。

【サポーター活動に関するお問合せ】

横浜トリエンナーレサポーター事務局

TEL : 045-325-8654 / Fax : 045-325-7222

E-mail : info@yokotorisup.com

※「横浜トリエンナーレ」とは？

3 年に 1 度、横浜で開催される日本を代表する現代アートの国際展です。2001 年に開始して以来、横浜の都心臨海部を会場に、2005 年、2008 年、2011 年と 4 回開催し、延べ 140 万人以上の来場者を迎えました。

お問合せ先

文化観光局創造都市推進課 トリエンナーレ担当課長 富士田 美枝子 045-671-3426

横浜トリエンナーレ組織委員会 事務局長 帆足 亜紀 045-663-7232



横浜トリエンナーレサポーター
Hama-Treats!
ハマトリートツ!

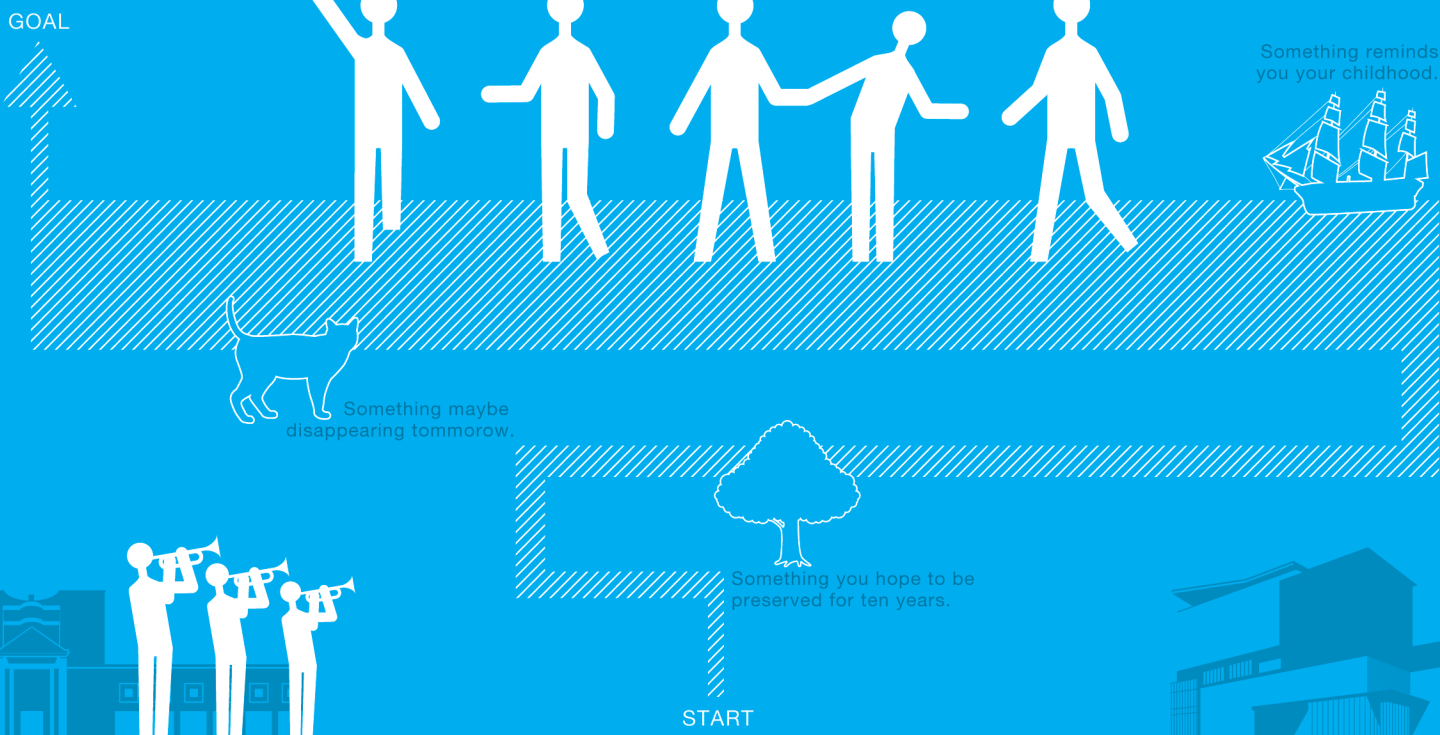
3年に1度、世界の現代アートが横浜に集結! ヨコハマトリエンナーレ2014 開催100日前カウントダウンイベント

忘却の海へ 出航しよう!

横浜トリエンナーレサポーター“Hama-Treats!(ハマトリートツ!)”企画

4月27日、ヨコハマに海賊集結!

“忘却の海”へ漕ぎ出す、記憶の航海が始まる。



参加無料
2014

4/27 11:00~17:00
[日] 横浜美術館前

横浜美術館前に集合後、
MARK IS みなとみらい、ランドマークプラザ
など、MM21地区を巡ります。

■企画: 横浜トリエンナーレサポーター Hama-Treats!(ハマトリートツ!) ■主催: 横浜トリエンナーレサポーター事務局・横浜トリエンナーレ組織委員会 ■共催: 横浜美術館
■問合せ先: 横浜トリエンナーレサポーター事務局 TEL:045-325-8654 / www.yokotorisup.com

忘却の海へ出航しよう!

横浜トリエンナーレサポーター“Hama-Treats!(ハマトリーツ!)”企画

さあ、ファンファーレとともに出発、「LOGBOOK」を楽しもう!

“忘却の海”を巡る道しるべは、記憶の海図『logbook;航海日誌』。

参加方法1 LOGBOOKで「あそぶ」

ただのまち歩きマップではない、それはむしろ、かつて歩いた誰かの記憶を記したメモともいえる『logbook;航海日誌』をガイドに、MM21地区を歩きます。他人の記憶と自分の体感を重ねながら冒険感覚で歩けば、いままで気づけなかった横浜の魅力を発見できることでしょう!

「あそぶ」所要時間:30~40分程度

4月27日(日) タイムスケジュール(出港式)

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
11:30 ~ 12:30	12:30 ~ 13:30	13:30 ~ 14:30	14:30 ~ 15:30	15:30 ~ 16:30

※受付は10分前までにお済ませください。

「LOGBOOK」(ログブック)とは

演出家・市原幹也と舞台制作者・野村政之(ドラマトルク)が共同で開発した演劇プロジェクト。LOGBOOKの本来の意味は「航海日誌」です。ヨコトリサポーター“Hama-Treats!(ハマトリーツ!)”が繰り広げるLOGBOOKは、横浜のまちを海に見立てて航海するような体験です。ガイドブックに載っていない横浜や、自身を知る旅(思い出・記憶を記録することで追体験する)でもあります。参加者は、誰かがまちを歩いてその記憶や体験を残した『logbook;航海日誌』を受け取り、それを手にまちを歩きます。そして今度は自分の記憶や体験を残した『logbook;航海日誌』をつくります。この一連のプロセスの繰り返して“作品”が作り上げられていきます。航海という遊びを通じて誰もが参加でき、参加者が育てていく“作品”、それがLOGBOOKです。

詳しくは、横浜トリエンナーレサポーターウェブサイト

<http://www.yokotorisup.com>

TRIENNALE
SCHOOL
2014

vol.1

トリエンナーレ学校2014 vol.1

5/21(水)

2014年5月21日(水) 19:00~21:00

場所 ヨコハマ創造都市センター 3F

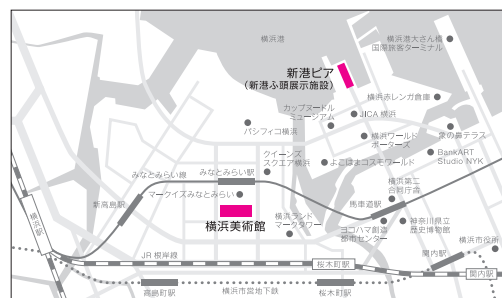
※ゲスト登壇者は現在調整中。決定次第、横浜トリエンナーレサポーターホームページにてお知らせします。

詳細および参加申込は www.yokotorisup.com

華氏451の芸術: 世界の中心には 忘却の海がある

ART Fahrenheit 451: Sailing into the sea of oblivion

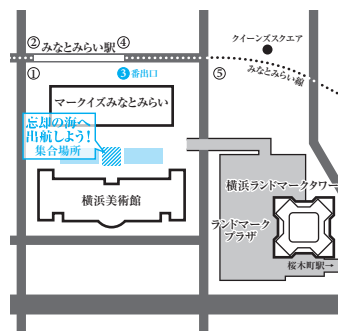
ヨコハマトリエンナーレ 2014



2014年4月27日[日]

会場アクセス

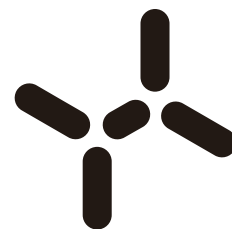
- みなとみらい線(東急東横線直通) みなとみらい駅下車3番出口からマークイズみなとみらい(グランドガレリア)経由、徒歩3分
- JR線、横浜市営地下鉄線 桜木町駅下車、「動く歩道」を利用して徒歩10分
- バス 桜木町駅から、市営バス156・292系統で「横浜美術館」下車。



協力

LANDMARK PLAZA
Queen's Tower A

MARKIS
minatomirai



2014.8.1▶11.3

ヨコトリ
へ行こう

Yokohama Triennale 2014

ヨコハマトリエンナーレ2014とは?

ヨコハマトリエンナーレ2014は、横浜美術館と新港ピア(新港ふ頭展示施設)を主会場に2014年8月から11月まで開催します。本展では、アーティスト・ディレクターに美術家の森村泰昌氏を迎え、「華氏451の芸術:世界の中心には忘却の海がある」のタイトルのもと、国や時代を超えた国内外の作家による美術作品を紹介いたします。さまざまな文化を受け入れてきた開港の地、横浜で開催する本展は、私たちが「忘却」してきたものに目を向ける新たな機会となるでしょう。ぜひご期待ください。

*「華氏451の芸術:世界の中心には忘却の海がある」 本展タイトルの「華氏451の芸術」は、1953年に刊行されたレイ・ブラッドベリ作のSF小説「華氏451度」に由来しています。焚書をテーマにした同書は、本を禁止する社会に対するレジスタンス(抵抗)として、社会の表舞台から身を潜め、本をまるごとすべて記憶する「本になる人々」が登場します。

ヨコハマトリエンナーレ2014「華氏451の芸術:世界の中心には忘却の海がある」

会 期: 2014年8月1日[金]ー11月3日[月・祝]

休 場 日: 第1・3木曜日

開場時間: 10:00ー18:00 ※入場は閉場の30分前まで

(8/9[土]・9/13[土]・10/11[土]・11/1[土]は、20:00まで開場)

主 会 場: 横浜美術館 横浜市西区みなとみらい3-4-1

新港ピア(新港ふ頭展示施設) 横浜市中区新港2-5

主 催: 横浜市、(公財)横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会

※東アジア文化都市2014横浜特別事業

お問い合わせ

横浜トリエンナーレ組織委員会事務局 〒220-0012 横浜市中区みなとみらい3-4-1 横浜美術館内

TEL:045-663-7232 www.yokohamatriennale.jp